

実施日：令和4年1月22日(土)

Web参加：受講生 18名 委員 9名

研修内容：

- 13:28～13:33 開会
- 13:33～13:58 ミニ講義「司会・進行について」(大森)
- 14:03～16:30 事例検討会 (司会：奥村、事例提供者：納田正敏さん)
- 16:35 閉会

- ◎ ミニ講義は「司会・進行について」一対一のロールプレイ(6分間)を含めた講義を30分行った。相談者、支援者の体験をしてもらい、相手を承認すること、会話をするときの雰囲気作りについて話をした。
- ◎ 事例検討会は前回と同様に参加者全員がWeb参加で行った。司会が事例検討会を進行し、ブレイクアウトルームでファシリテーターがグループワークを行いながら、事例の共有を図った。スプレッドシートを画面共有し、可視化して内容を把握しやすくした。

考察：参加者が今年度、一番少なかったが、その分、ブレイクアウトルームでディスカッションする時間が十分に取れ、積極的に発言されていた。

今年度、3回連続で参加してくれた方もいたが、初めて参加してくれた方もスムーズにZoomの利用ができていた。音声が届かなかった方もいたが、すぐにファシリテーターが対応できたため、途中で参加を断念することなく続けることができた。

本人が望んでいる生活がどんなものなのかを聞いていくことが大切なこと、家族支援の仕方、関わるタイミングの大切さを全員で共有できた。同じ視点で事例検討会をすすめていくことができ、一人でないことを感じることもできた。

集合で事例検討会を行うと臨場感を味わうことができるが、Zoomでも十分にディスカッションができる、どちらでも検討会ができるようになってきている。

事例検討会の重要性を再確認でき、今後どんな形になっても事例検討会の実施を継続し、ケアマネジャーのスキルアップに貢献していきたい。

